

ドレスコードについて

	○ 参加可	× 参加不可
上	<ul style="list-style-type: none"> ・ポロシャツ ・ロゴ(パッチ)なしの襟付きシャツ ・ロゴがついている場合 別紙ユニフォームガイドラインに準じてください ※『ユニフォームガイドライン』参照 	<ul style="list-style-type: none"> ・Tシャツ ・ユニフォームガイドラインに準じないロゴ(パッチ)がある襟付きシャツ ※『ユニフォームガイドライン』参照
下	<ul style="list-style-type: none"> ・スラックス ・スーツ用ズボン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジーンズ ・ジャージなどのスポーツウェア ・ロゴやペイント装飾が入ったもの、チェーン・スタッズなどの見える装飾品 ・ダメージ加工されたもの
他	<ul style="list-style-type: none"> ・レンズに色が入っていない眼鏡 ※理由がある場合は事前に事務局に確認してください ・運動靴か革靴 	<ul style="list-style-type: none"> ・イヤホン ・帽子 ※何らかの理由で帽子をかぶる必要がある場合は、事前に承認を得てください。

注：プレーヤーは、できるだけスマートな服装を着用してください。不明な点等ございましたら事前に事務局に確認してください。

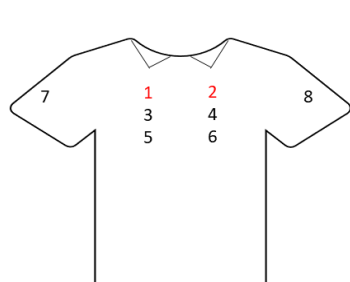
■ユニフォームの規則（ロゴの数・位置・サイズ）

選手はユニフォームの規則を厳守してください。

規則に違反した場合、試合開始前までにユニフォームを変更等の対応をしていただきます。

- ロゴの位置 1・2についてはPDC ASIAN TOUR / IDC DARTSのパッチを付けていただきます。
- 指定された位置以外（シャツ・襟・ジュエリー・プレスレットなど）に商用ブランドを着けないで下さい。
- 主催側が指定したロゴ(パッチ)以外は下記、図3～8の箇所のみ着けることができます。
- ロゴの総面積は6平方インチ（38平方センチ）を超えてはなりません。

図：ロゴ(パッチ)の数と指定位置



1. 右上胸

2. 左上胸

※1,2については下記パッチとなります
※大会の際配布いたします。

(IDC DARTS / PDC ASIAN TOUR)

3. 右中胸(登録スポンサーロゴ)

4. 左中胸(登録スポンサーロゴ)

5. 右下胸(登録スポンサーロゴ)

6. 左下胸(登録スポンサーロゴ)

7. 右袖(登録スポンサーロゴ)

8. 左袖(登録スポンサーロゴ)

※3～8の6か所についてはパッチの事前に登録された
スポンサーロゴを付けることができます。

※ロゴの確認につきましてHPにてご確認ください。

※上記内容は一部となります詳細はユニフォームガイドラインにてご確認ください。

2022 PDC Asia World CUP Japan Qualifying

ユニフォームガイドライン

《ドレスコードについて》

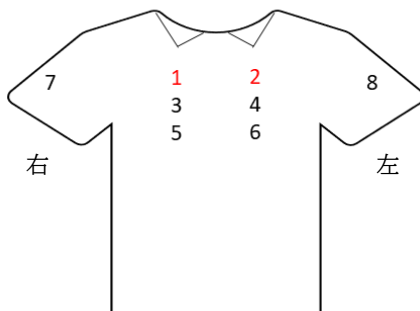
- ・ **ロゴ無しの襟付きのシャツを着用してください。(Tシャツ不可、ポロシャツ可)**
- ・ **ロゴが入ったシャツを着用する場合、以下の内容であれば着用可能といたします。**
- ・ ユニフォームがPDCアジアの規制に準じていないと見なされた場合は、ユニフォームを交換していただきます。
- ・ ユニフォームの交換を拒否した場合は、懲戒処分の対象となります。
- ・ ジーンズやその他のカジュアルなズボンは不可。スポーツウエアをご遠慮ください。
※スラックスもしくはスーツ用パンツであること。
※カーゴパンツやダメージ加工、ロゴやペイント装飾が入ったものは不可とする。
- ・ できるだけスマートな服装を着用してください。標準のドレスコードから逸脱するプレーヤーは、事前に事務局に確認してください。
- ・ 試合中に帽子などをかぶることは禁止です。宗教上の理由やその他の理由で帽子をかぶる必要がある場合は、事前の承認が必要となります。
- ・ 試合中はイヤホンを付けてはいけません。
- ・ 革靴又は運動靴 色：黒(サイドに他の色など入っていないもの)

ユニフォームの規則

- ・ プレーヤーは下記の規則を厳守してください。そうでない場合、ユニフォームを交換していただきます。
- ・ 開催側の指定以外のブックメーカーのロゴは、プレーヤーのユニフォームに着けることはできません。
- ・ プレーヤーは、指定された以外の位置(シャツ、襟、ジュエリー、ブレスレットなど)に商用ブランドを着けないでください。

パッチの数と位置①

- ・ プレーヤーは、指定パッチ以外に最大6つのパッチをユニフォームを着けることができます。



1. 右上胸(PDC ASIAN TOUR)
2. 左上胸(IDCDARTS)
3. 右中胸(自由ロゴ)
4. 左中胸(自由ロゴ)
5. 右下胸(自由ロゴ)
6. 左下胸(自由ロゴ)
7. 右袖(自由ロゴ)
8. 左袖(自由ロゴ)

注意

1, 2は右利きの場合になります。

パッチの数と位置②

- 2022 PDC Asia World Championship Japan Qualifyingでは、指定された2つのパッチを着けていただきます。右利きのプレイヤーは、次の優先順位で自分のロゴを配置してください。



PDCアジアの2つのロゴは次のように配置されます。

位置1右上胸 (PDC ASIAN TOUR)

位置2左上胸 (IDCDARTS)

★背景白、ロゴカラー、比率3x2



パッチの数と位置③

2022 PDC Asia World CUP Japan Qualifying 参加者にはスポンサーパッチを会場で配布いたします。試合ではパッチをユニフォームの1と2の位置に外れないように固定していただきます。

★ 特例 ★

1, 2につきましては2022 PDC Asia cup Japan Qualifyingでは必ずつけていただきます。ユニフォームに印刷されていない場合は、会場で配布します。

ロゴの規制

- 1つのロゴの総面積は6平方インチ（38平方センチ）を超えてはなりません。
- ロゴを囲む背景も含まれます。
- 許容される寸法は6インチを越えなければ可能となります。
- プレイヤーの背中や襟、または指定されていない位置に広告ロゴを付けることはできません。
- 指定されたサイズおよび位置以外にロゴがついているユニフォーム不可。
- プレイヤーはユニフォームの各箇所に特定のブランド名を付けることができます。
(同じパッチを2つ以上つけることはできません。)
例: 同時にトリニダードとコンドルがOKです。

ユニフォームのメーカー規制

- ユニフォーム自体の「メーカー名」のロゴ (Nikeなど) についても指定された6か所につけなければなりません。
- 規定以外のサイズ・位置にパッチがついている場合、プレイヤーはそのユニフォームを着用することはできません。

その他不明な点等ございましたら運営事務局にご確認ください。